

記者発表資料 1枚

平成30年10月17日
福島県会津若松建設事務所
(福島県宮下土木事務所)

沼沢湖のヒメマスが産卵遡上する様子を観察できる 魚道を整備しました

金山町の沼沢湖に生息するヒメマスが産卵遡上するための魚道を整備しました。本魚道には壁面の一部にアクリル素材を使用するなど、ヒメマスが遡上する様子を観察するための各種工夫を行っております。

(1) 場所

大沼郡金山町大字沼沢地内 普通河川 前ノ沢

(2) 整備内容

- ・魚道設置工 N=1基
- ・観測カメラ設置工 N=3基 (地上カメラ1基、水中カメラ2基)

(3) 事業概要

前ノ沢は砂防指定地であるため、落差工が点在しており、ヒメマスが遡上・産卵できる範囲が限られていたため産卵可能範囲の拡大を目的に魚道を整備しました。整備に当たっては地域の特産品でもあるヒメマスに親しみを持ってもらうため、地域住民や観光客の方々に遡上の様子を観察してもらえる様に、魚道壁面の一部にアクリル素材を使用しています。また、水中カメラを設置しており、現地では水中の様子をリアルタイムでスマートフォンやタブレットを使って見ることが出来ます。

(4) ヒメマス遡上時期

- ・例年10月中旬～下旬
- ・現在数匹の遡上が確認されており、今後さらに多くのヒメマスが遡上する様子が観察できると考えられます。

【問い合わせ先】

福島県宮下土木事務所 主任主査兼業務課長 籾野直広
電話 0241-52-2311 FAX0241-52-2532
沼沢漁業協同組合 副組合長 猪俣昭夫
電話 090-4317-8225